



平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月15日

上場会社名 住江織物株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3501 URL http://suminoe.jp/
 代表者(役職名) 取締役会長兼社長 (氏名) 吉川 一三
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営企画室部長 (氏名) 新實 啓悦 (TEL) 06-6251-6803
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第1四半期の連結業績(平成28年6月1日~平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	22,392	△0.4	△241	—	△240	—	△225	—
28年5月期第1四半期	22,487	13.2	199	△18.2	385	△10.2	135	△39.0

(注) 包括利益 29年5月期第1四半期 △1,041百万円(—%) 28年5月期第1四半期 △275百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	△2.99	—
28年5月期第1四半期	1.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第1四半期	83,672	35,873	38.3
28年5月期	86,878	37,178	38.3

(参考) 自己資本 29年5月期第1四半期 32,020百万円 28年5月期 33,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	3.50	—	3.50	7.00
29年5月期	—	—	—	—	—
29年5月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日~平成29年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,400	△3.0	△57	—	34	△97.8	△140	—	△1.86
通期	95,400	△2.2	1,540	△39.7	1,750	△39.3	740	201.6	9.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年5月期1Q	76,821,626株	28年5月期	76,821,626株
② 期末自己株式数	29年5月期1Q	1,378,490株	28年5月期	1,378,129株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年5月期1Q	75,443,405株	28年5月期1Q	75,446,157株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予測値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(企業結合関係)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、円高進行と消費の低迷から企業業績が伸び悩み、海外でも英国のEU離脱問題や資源安から世界経済の成長が鈍化し、先行きも不透明感が強まりました。

当社におきましては、米国子会社Suminoe Textile of America Corporationに端を発した会計処理問題により、前期末決算および当第1四半期の決算発表が大幅に遅れ、株主のみなさまをはじめとする関係者のみなさまに、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしました。改めて深くお詫び申し上げます。

当第1四半期における連結業績は、売上高223億92百万円（前年同期比0.4%減）、営業損失2億41百万円（前年同期営業利益1億99百万円）、経常損失2億40百万円（前年同期 経常利益3億85百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失2億25百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益1億35百万円）となりました。

セグメントの業績については、次のとおりであります。

(インテリア事業)

オフィスビルや商業施設、ホテル向けの業務用カーペットは、堅実に物件を受注し、売上はほぼ前年同期並みとなりました。特に、水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」は国内販売、海外輸出がともに堅調に推移しました。一般家庭向けカーペット、ラグ・マットは、個人消費に足踏みがみられ、台風、豪雨などの天候も影響し、売上は前年同期を下回りました。カーテンでは、「U Life®（ユーライフ） Vol.8」や「Face」が好調を維持し、7月には「mode S®（モードエス） Vol.8」を発売しましたが、売上は前年同期並みとなりました。壁紙では、「ルノンホーム」、量産タイプの「ルノン・マークⅡ」がともに苦戦し、売上は前年同期を下回りました。

以上の結果、インテリア事業では、売上高81億48百万円（前年同期比0.1%増）、営業損失59百万円（前年同期 営業損失36百万円）となりました。

(自動車・車両内装事業)

自動車関連では、国内の売上は前年同期を下回りましたが、海外では新規車種や、新規商材と新規部位の拡充が計画どおりに進み、前年同期を上回りました。海外事業では、米国は事業の安定化、収支の安定化に向け取り組んでおります。タイは、国内自動車生産が横ばいの中、マレーシアなどへの輸出売上が好調に推移し、前年同期を上回りました。インドネシアは、新規受注車種が堅調に推移し、新規商材の拡販も計画どおりに進みました。また中国では、原価低減活動と内製の稼働率の改善が奏功し、前年後半からの回復基調が継続しております。

車両関連では、鉄道向けは、新規大型案件はなかったものの、新車の継続案件とリニューアル改造工事が好調に推移し、加えて、シートの定期張替えも復調したため、売上を大きく伸ばしました。バス向けは、新車発注が引き続き増産を維持しており、また、新車のオプション仕様の増加による高付加価値商材の需要も拡大し、売上、営業利益ともに大きく伸長しました。その他、航空機向けシート地の受注も好調に推移しており、車両関連全体では、売上、営業利益ともに前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、自動車・車両内装事業では、売上高133億93百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益8億26百万円（同63.4%増）となりました。

(機能資材事業)

機能性資材関連では、浴室向け床材および消臭・フィルター関連は堅調に推移し、売上、営業利益ともに前年同期を上回りました。ホットカーペットは、受注数量が前期を大きく上回る見込みですが、当第1四半期中の納品が前年同期を下回り、減収増益となりました。太陽光電池向け事業は、受注先の減産を受け、売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。

以上の結果、機能資材事業では、売上高8億8百万円（前年同期比26.8%減）、営業損失44百万円（前年同期 営業利益5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ32億6百万円減少し、836億72百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ19億1百万円減少し、477億98百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ13億5百万円減少し、358億73百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は概ね計画どおりに推移しており、平成28年10月28日に発表しました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,930	6,404
受取手形及び売掛金	22,768	20,970
有価証券	295	295
商品及び製品	9,753	10,587
仕掛品	1,706	1,677
原材料及び貯蔵品	3,983	4,016
その他	3,413	3,485
貸倒引当金	△42	△39
流動資産合計	49,809	47,397
固定資産		
有形固定資産		
土地	17,277	17,251
その他(純額)	9,008	8,654
有形固定資産合計	26,286	25,906
無形固定資産		
無形固定資産	1,179	1,080
投資その他の資産		
投資有価証券	8,228	7,805
その他	1,521	1,629
貸倒引当金	△147	△147
投資その他の資産合計	9,602	9,288
固定資産合計	37,068	36,274
資産合計	86,878	83,672

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,209	17,353
短期借入金	13,128	12,750
未払法人税等	889	223
その他	3,732	3,873
流動負債合計	35,961	34,201
固定負債		
長期借入金	3,830	3,492
役員退職慰労引当金	323	321
退職給付に係る負債	3,904	3,948
その他	5,680	5,835
固定負債合計	13,738	13,596
負債合計	49,700	47,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,554	9,554
資本剰余金	2,652	2,652
利益剰余金	10,768	10,279
自己株式	△360	△360
株主資本合計	22,614	22,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,450	2,071
繰延ヘッジ損益	5	36
土地再評価差額金	7,797	7,797
為替換算調整勘定	645	178
退職給付に係る調整累計額	△196	△187
その他の包括利益累計額合計	10,701	9,896
非支配株主持分	3,861	3,852
純資産合計	37,178	35,873
負債純資産合計	86,878	83,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
売上高	22,487	22,392
売上原価	18,235	17,888
売上総利益	4,251	4,503
販売費及び一般管理費	4,052	4,745
営業利益又は営業損失(△)	199	△241
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	71	66
持分法による投資利益	75	32
不動産賃貸料	58	26
その他	74	65
営業外収益合計	284	194
営業外費用		
支払利息	58	60
不動産賃貸費用	8	9
為替差損	12	101
その他	18	20
営業外費用合計	98	192
経常利益又は経常損失(△)	385	△240
特別利益		
固定資産売却益	3	51
特別利益合計	3	51
特別損失		
固定資産除売却損	66	32
特別損失合計	66	32
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	322	△221
法人税、住民税及び事業税	99	96
法人税等調整額	13	△189
法人税等合計	112	△92
四半期純利益又は四半期純損失(△)	210	△128
非支配株主に帰属する四半期純利益	75	97
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	135	△225

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	210	△128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△597	△378
繰延ヘッジ損益	△10	3
為替換算調整勘定	121	△573
退職給付に係る調整額	6	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	27
その他の包括利益合計	△485	△912
四半期包括利益	△275	△1,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△361	△1,031
非支配株主に係る四半期包括利益	86	△9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合関係)

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

平成27年6月1日(前第1四半期連結会計期間)に行われたBondtex社との企業結合について、前第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定にともない、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

のれんの金額に係る見直しおよび取得原価の当初配分額の重要な見直しの内容は以下のとおりであります。

修正項目	のれんの修正金額
のれん(修正前)	1,322百万円
建物及び構築物	△288
機械装置及び運搬具	△113
土地	△46
有形固定資産(その他)	△4
無形固定資産(その他)	△857
その他	11
修正金額合計	△1,299
のれん(修正後)	22百万円

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額1,322百万円は、会計処理の確定により1,299百万円減少し、22百万円となりました。

前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が0百万円増加しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インテリア 事業	自動車・ 車両内装 事業	機能資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,138	13,202	1,105	22,447	40	22,487	—	22,487
セグメント間の内部 売上高又は振替高	134	1	4	140	67	207	△207	—
計	8,273	13,204	1,110	22,587	107	22,694	△207	22,487
セグメント利益 又は損失(△)	△36	505	5	474	26	501	△301	199

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物性・性能検査業等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△301百万円には、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△307百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門および研究開発部門に係る費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インテリア 事業	自動車・ 車両内装 事業	機能資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,148	13,393	808	22,351	41	22,392	—	22,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	136	5	1	143	60	204	△204	—
計	8,285	13,399	810	22,494	101	22,596	△204	22,392
セグメント利益 又は損失(△)	△59	826	△44	722	23	745	△987	△241

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物性・性能検査業等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△987百万円には、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△995百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門および研究開発部門に係る費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

4 前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合関係)」に記載の取得原価の当初配分額の重要な見直しにともない、当該見直し反映後のものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

前第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるSuminoe Textile of America Corporationが、Bondtex, Inc.の株式を取得したため、「自動車・車両内装事業」のセグメントにて暫定的に算定された金額でのれんを認識しておりましたが、前連結会計年度末に確定しております。

詳細につきましては「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合関係)」をご参照ください。